

# 平成28年の新年を迎えて

出雲市長 長岡秀人

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春をお迎えることと、心からお慶び申しあげます。

昨年を振り返りますと、3月には平成の大合併で新出雲市となつて、10周年を迎えることができました。そして、今一度、私のまちづくりの原点である「大好き☆出雲！」の精神に立ち返り、本市のさらなる発展に向け、新たなスタートを踏み出した年となりました。

さて、一昨年、全国的な人口減少や少子高齢化、首都圏への人口集中を背景に、「まち・ひと・しごと創生法」が制定され、国と地方が一体となって人口減少に歯止めをかけ、地方に活力を取り戻す「地方創生」の取組がスタートしました。

本市でも、昨年10月、人口の現状分析と将来人口の推計を示した「人口ビジョン」と、今後5か年の基本目標や具体的施策をまとめた「出雲市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

この総合戦略に基づき、今後さらに、本市がもつ多数の資源を生かした“しごと”の創出、住みやすい環境整備により、“ひと”の定住を進めていきます。なかでも、明日の出雲を担う若い世代の定住を進めるために、多様な雇用の創出、高等教育機関の充実による学びの環境づくりに積極的に取り組んでまいります。

今後ますます進む人口減少を食い止めることは容易な

ことではありませんが、一つ一つの課題を確実に解決していくことで、全ての世代の方が「住んでみたい、住みたい」と感じられる出雲市を創り上げることができると考えています。

本年も「げんき、やさしさ、しあわせあふれる縁結びのまち 出雲」の実現のため、多くの方々のご意見に耳を傾け、皆さまの英知と力を結集し、全力で市政運営に取り組んでまいります。

年頭にあたりまして、皆さまのご健勝と幸多い年でありますようお祈り申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。

